



いはら陽輔

活動レポート「今こそ始める和光の未来づくり」

平成30年和光市議会9月定例会報告

8月31日(木)～9月22日(金)の期間で9月定例会が行われました。9月定例会では平成29年度の決算審査を行いました。決算の概要については以下の通りです。

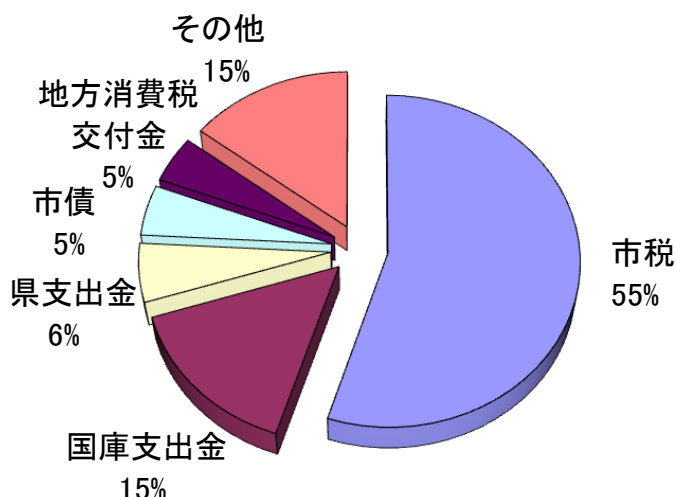
予算(予算現額)と支出(支出済額)の比較 (単位:千円)

会計名	予算	支出	差引額
一般会計	26,436,561	25,270,905	1,165,656
国民健康保険	8,485,157	7,955,997	529,160
後期高齢者	676,781	663,351	13,430
介護保険	3,641,588	3,466,918	174,670
和光市駅北口	1,281,954	1,091,724	190,230

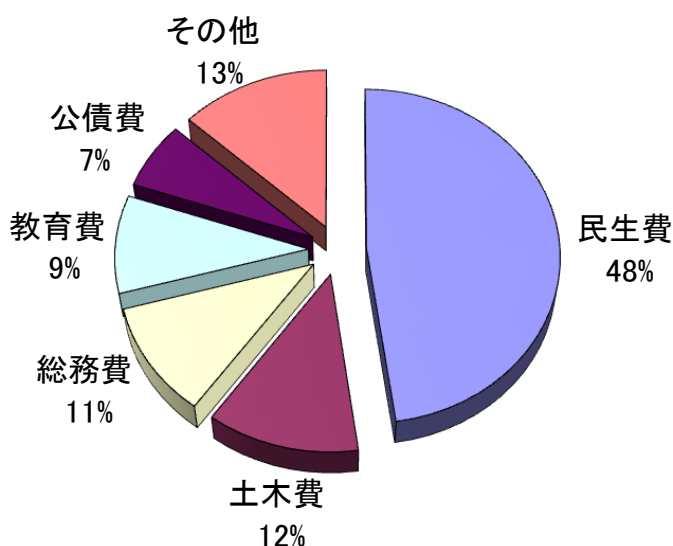
前年度一般会計決算との比較(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	増減額
①歳入	26,543,992	26,492,108	-51,884
②歳出	25,487,608	25,270,905	-216,703
③差引額(①-②)	1,056,384	1,221,203	164,819
④翌年度繰越額	152,808	98,007	-54,801
実質収支(③-④)	903,576	1,123,196	219,620

平成29年度一般会計決算【歳入】の内訳



平成29年度一般会計決算【歳出】の内訳



平成29年度一般会計決算【歳出】の主なもの

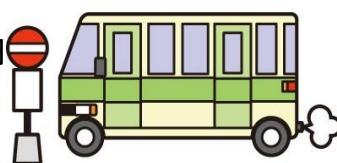
民生費

- 高齢者支援住宅補助金
1,998万1,816円
- 乳幼児・こども医療費助成金
3億2,867万2,337円
- 生活困窮者自立支援事業業務委託料
5,006万7,500円



土木費

- 市内循環バス運行事業
交付金 4,276万8,509円
- 道路整備
5,014万6,832円
- 不法投棄等(放置車両・ごみ)
処理委託料 238万6,896円



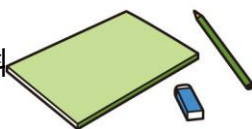
総務費

- ホームページ管理ソフト保守委託料
141万4,788円
- ニホニウム通り記念式典業務委託料
39万9,600円
- 広沢国有地利活用業務委託料
943万9,200円



教育費

- 教育扶助(小学校)
2,066万9,267円
- 夏季巡回ラジオ体操業務委託料
93万7,059円
- 図書整備
1,681万5,115円



いはら陽輔の一般質問の要旨

朝霞市とのごみ広域処理

問：8月21日に朝霞市とごみ広域処理に関する基本合意書を締結したが内容を伺う。

答：1つ目は朝霞市と和光市でごみ焼却処理施設を共同で建設し、ごみ処理を行うこと。2つ目は今回のごみ処理施設は和光市内で建設し、次回は朝霞市で建設すること。3つ目は両市に協議会を平成31年度に設置し、事務局は和光市に設置すること、以上3項目を基本合意した。

ロケーションサービス

問：各自治体では、ドラマ、CM、映画などのロケを受け入れ、ロケ地を観光資源としてPRしている。他市ではどんな作品にどの施設が使用されたのか、ロケ中の撮影風景とともにホームページに掲載しているが、和光市も同様の方法でPRをすべきと考えるが、いかがか。

答：先般、鉄道会社のCMで当市を紹介いただき、映像も美しく大変好評だった。このように映像を通じて和光市の魅力をPRすることは市のイメージアップや地域への愛着の醸成につながると考えられることから、観光という切り口も加味したシティプロモーションの一環として、市の魅力を積極的に発信していきたい。

民地のブロック塀の改修補助

問：ブロック塀の倒壊を防止するため、撤去、改修に対して補助をしている自治体があるが、和光市においても同様の補助金制度の創設を求める。

答：大阪北部地震によるブロック塀倒壊事故の発生後、速やかにブロック塀点検のチェックポイントをホームページや窓口で周知するとともに、広報わこう8月号で安全点検を促した。また、教育部局と連携して通学路や緊急輸送道路の市道を対象に沿道のブロック塀を調査したところ、建築基準法に適合しないものが103カ所、延べ約2,800mで確認できた。現在、この結果をもとに、ブロック塀撤去等に関する補助制度の創設に向け、検討を進めている。

バックウォーター現象の発生可能性

問：7月7日、倉敷市真備町では河川の決壊により面積の4分の1が冠水した。冠水の原因のひとつは、町内に流れる川と川の合流点付近で水がせきとめられ、バックウォーター現象が発生したことによるものとされている。和光市においてもバックウォーター現象が発生する可能性はあるのか。

答：バックウォーターとは、下流側の本川の水位が上流側の支川に影響を及ぼす現象であり、これに対応して上流側を高くする堤防をバック堤と言う。市内における河川の合流部は3か所あり、新河岸川と合流する白子川と越戸川、そして、越戸川と合流する谷中川がある。このうち、本川のほうが計画水位が高いのは新河岸川と合流する白子川と越戸川の2か所であり、それぞれにバック堤が計画されている。白子川については平成29年度から整備が進められているところで、越戸川については、本川である新河岸川の整備が完了次第整備を進める予定と聞いている。

和光市駅のバリアフリー化

問：和光市駅南口直結の駅ビルの建設とあわせて、従来からの懸案事項となっている和光市駅南北自由通路へのエレベータやエスカレータの設置が期待される。3月議会では、鉄道会社から前向きな回答を得ているものの、設置に関して費用負担の可能性に含みを持たせた答弁があった。市民要望が高いことから、市は費用を負担してでも設置すべきと考えるが、どのような状況か。

答：鉄道会社が進めている南口駅ビル計画において、エレベータは当該駅ビルの構内に、エスカレーターは現在の南口階段の東側に上りと下りの2機が、それぞれ設置されることとなっている。エレベーターは県の補助金を活用した補助を行うとともに、エスカレーターの設置についても費用の一部を市が担う必要があるものと認識している。

ニッポン全国鍋グランプリ

問：ニッポン全国鍋グランプリは今年度は和光市では開催されず姫路市で開催される。そのかわり当初の鍋合戦のように地元の方を中心とした鍋イベントを開催するという話を聞いているが、どのようなイベントになるのか。

答：イベント名称の「全国」という名にふさわしいものとするよう西日本の参加者を募るため、姫路市での開催にいたった。本年度における本市の鍋イベントは、和光市商工会において市民による市民のための親睦事業として開催を計画していると伺っている。今後は、全国規模のイベントとして、鍋による地域活性化の成果を多くの地域に広げるために、西日本地域と和光市との隔年開催を模索していると伺っている。

※一般質問の詳細につきましては市議会会議録をご覧ください。

infomation

12月定例会の開催予定

11月29日(木)	開会、提案説明
12月 5日(水)	議案に対する質疑
12月 6日(木)	総務環境常任委員会
12月 7日(金)	文教厚生常任委員会
12月10日(月)	市政に対する一般質問
12月11日(火)	市政に対する一般質問
12月12日(水)	市政に対する一般質問
12月13日(木)	市政に対する一般質問
12月17日(月)	委員長報告、討論、採決、閉会

※正式な日程は11月27日(火)の議会運営委員会で決定します。

公式ウェブサイトをご覧ください
<http://iharayosuke.com/>



いはら陽輔

検索

発行：和光市議会議員 いはら 陽輔

〒351-0112 和光市丸山台1-1-10-402

TEL/FAX ▷048-201-0791

E-mail ▷iharayosuke@gmail.com

Twitter ▷@iharayosuke